

類似)

4. 13秒間

(2026年 広島県公立入試 類似)

4. 特定の水温や水深の海にしか生息していなかったため、当時の環境を厳密に特定できるから。

(2021年 石川県公立入試 類似)

4. 岩石に含まれている粒が角ばっているか丸みを帯びているか

(2017年 千葉県公立入試 類似)

4. 震度

(2021年

長崎県公立入試 類似)

4. マグマの温度が低いため、黒色の鉱物が溶けて透明な液体に変化し、それが固まって白色になるため

(2026年 岩手県公立入試 類似)

4. マグマのねばりけが大きいと、火山ガスが抜けにくくなって高圧になり、激しい噴火が起きて傾斜の急な火山ができる。

(2020年 茨城県公立入試 類似)

4. 地面が動く運動エネルギーが、建物全体を押し上げる位置エネルギーに変換される。

(2026年 高知県公立入試 類似)

4. その地層が堆積した当時は陸地であつたこと

(2017年 奈良県公立入試 類似)

4. あたたかく浅い海

(2022年 茨城県公立入試 類似)

4. 地層の対比の法則

(2021年 大分県公立入試 類似)

4. 粘り気が弱い溶岩はガスを多く含んで激しく爆発するため、火口周辺に火山灰が積み上がり、傾斜の大きい火山を形成する。

(2021年 宮崎県公立入試 類似)

4. マグニチュード

(2018年 三重県公立入試 類似)

4. 地下深くでマグマがゆっくり冷えたため、結晶が大きく成長する時間があったから

(2022年 栃木県公立入試 類似)

4. 等粒狀組織